

ユーザー向け J-PARC 安全教育 受講の流れ

2019/04/01 ユーザーズオフィス

J-PARC で実験する際に必ず知っておくべき教育を受けて、安全な実験遂行となるようご協力をお願いします。
事前に見られるもの、現地で受講するものに分かれますので、手順をしっかりと確認して受講してください。

“J-PARC 到着前までにすることは？”

ポータルサイトにログインし、**一般・施設安全教育をオンライン視聴**しましょう。

◎所要時間 約 30-60 分

ニュートリノ施設、ハドロン施設ご利用の方：約 1 時間

MLF 施設、加速器施設、その他ご利用の方：約 30 分

“ユーザーズオフィスへ到着後何をする？”

オンライン視聴したビデオに関する**理解度確認テストに回答**して、受講の完了となります。(約 5 分)

引き続き、放射線安全教育を受講しましょう。(必要な人のみ)

受講するコース・時間数は、受講者のステータスによって異なります。

次の 3 パターンとなります。

1. **昨年度、ユーザー向け J-PARC 放射線教育を受講したことがある**

→**再教育**を受けます。ビデオ **30 分**+テスト

2. 初めて受ける。

昨年度受けなかった。

ユーザーズオフィス以外(夜間休日など時間外)で受講する。

→**初期教育**を受けます。ビデオ **90 分**+テスト

3. 昨年は、J-PARC で別の実験施設を利用したが、その際に放射線安全教育は受講したことがある。

→ユーザーズオフィスへお問い合わせください。

基本的には、ユーザーズオフィスで再教育+補足教育を受けます。

また、時間外で受講する場合は、90 分の初期教育ビデオ+αとなります。

予めご了承ください。

※日本語教材は、ニュートリノ施設、ハドロン施設、MLF 施設の 3 施設別にそれぞれ分かれています。一方で、英語教材は全施設共通の教材となっております。

